

# 泳ぐマグロに歓声

## 三浦市内の通所者が交流会 地域作業所

### マリナーパーク

地域作業所に通う人たちの親ほくを深めようと、三浦市社会福祉協議会は十四日、京急油壺マリナーパーク(同市三崎町小網代)で、「三浦地域作業所ふれあいお楽しみ集い」を開いた。初めての試み。市内の四作業所と心身障害児生活訓練会から計約八十人が参加、水中の不思議に驚き、ポリウムのある食事を楽しんだ。

集いには第一はまゆづ、第二はまゆづ、きくなろう

しおの各作業所の利用者、地域福祉センター内にある生活訓練会に通う子供が参加。外に出る機会の少ない作業所利用者らの交流を深めることが狙いだ。連絡会の発足など、運営面における作業所間の連携の強化も念頭に置いている。

一行はマリナーパークに到着すると、マグロが泳ぐ大回遊水槽や実験水槽をじっくりと見学。魚や海の生き物が持つ多彩な表情に見入



ポリウムのある昼食をメンバー全員で味わった三浦市地域作業所ふれあいお楽しみ集い

り、歓声を上げた。展望レストランでの昼食では、ハンバーグやポークカツ、照り焼きチキンなどの特別に用意されたメニューから、自分の好みの料理

を選び、会話を楽しみながら、ゆっくりとくつろいだ。ランチの後も、イルカやアシカのショーを眺めたり、やわらかな日差しの中で散策を楽しんだりして終始、笑顔を見せていた。